



思いやりの心で親睦を深める

三区分館では、区民の皆様が“わきあいあい”と楽しみながら親睦を深められるよう「まとまり」と「思いやり」を言葉に活動しています。「女性活動の場」「体育活動の場」「子ども育成の場」を企画運営し、幅広い年代の方が交流し親睦を深めています。教養部では、これらの活動を「分館便り」で情報発信し、多くの皆様に参加を働きかけています。

女性部の活動では、皇室専属の料理人からテーブルマナーを学びながらフランス料理を味わい楽しむ事が出来ました。蕎麦打ち教室では、4人の先生方から親切丁寧に秘伝の技を伝授して頂き、先生の打った蕎麦の味と食べ比べ自信を持つ事も出来ました。



暑さ負けず健康を目指してガンパロー

体育部の活動では、猛暑でしたが森の中での区長杯マレットゴルフ大会で爽やかな汗を流し、時にはゲリラ豪雨に遭遇し、雨宿りして助け合いながら全員がホールアウトする事が出来ました。新しい活動として、幅広い年代層に参加して頂く為に、親子同伴のイベントを初めて行いました。今後改善を図り楽しいイベントに育てて行きたいと思います。

育成部の活動では、PTAの皆さんと協力して「餅つき大会」を企画し、100名近い参加を頂くまでの盛大な行事として継続しています。

子ども達による会場準備・清掃・衛生管理など積極的に協力する姿は、地域の将来の宝として楽しみです。

当分館では、これからも“わきあいあい”と楽しみながら親睦を深める場として活動して参りますので、多くの皆様の御参加をお願い致します。



蕎麦の味は格別だねこれからも挑戦しよう



エイヤー美味しいお餅になれー

吉田マスコットコンテスト マスコット決定

ちご鳥

吉田小学校コミュニティスクール地域教育協議会が中心となり、子どもたちが企画した吉田マスコットコンテストの結果がまとまり、「ちご鳥」が誕生しました。吉田地区文化祭で最終投票を行い、計394票が投票され、1位と2位の作品が僅差だったため、合作としました。


「ちご鳥」は県のシンボルのライチョウが基になり、吉田小学校の校章になっている翁草（ちごちご）の花をまとい、地区で盛んな稲作を象徴する稲穂を頭に付けています。また翁草（ちごちご）の花の根の太さや強さをライチョウの足にイメージもしています。

今後は吉田小学校や地区内で使用して区民のみなさんに周知をしたいとのことです。



事務局	委員	副委員長	委員長
安藤 寿秀	御子柴 節朗	舟本 達昭	中江 純
	手塚 康彦	手塚 秀隆	鳥羽 恵美
			梶本 和博
			高橋 朝雄

館報編集委員



あとがき

都道府県の平均寿命で、県内男性が全国1位から2位に転落した。1位の滋賀県と比べ食塩の摂取量や、喫煙率、運動量などで差がついてるようだ。

因みに女性は前回に続き1位である。

ウォーキング、スポーツジムでの運動など、健康意識の高い女性が多いようだ。公民館でもさまざまなスポーツを企画しているの、是非皆さんにも利用していただき、男女共1位になるようにしましょう。